

平成 22 年 2 月

各位

拝啓

厳寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、**第 18 回生殖・発生毒性学東京セミナー**を別紙の要綱で開催する運びとなりました。

本セミナーは、下記 12 名の実行委員が世話人として持ち回りで開催しています。今回は、田辺三菱製薬(株)の西田敦之委員と第一三共(株)の則武健一委員が担当しています。

第 18 回セミナーは下記の 3 名の先生にご発表していただきます。

【演題】種を越えて生殖を制御する神経ペプチド、メタスチン/キスペプチン

東村 博子 先生 (名古屋大学大学院生命農学研究科 生殖科学研究分野)

「近年、ヒトをふくめたほ乳類の生殖機能を制御することで注目される神経ペプチド、メタスチン/キスペプチンについて、卵胞発育/排卵制御メカニズムや性ステロイドのフィードバック機構への関与を含めて概説する。」

【演題】環境ホルモン問題が示したエピジェネティックトキシコロジーの重要性

森 千里 先生 (千葉大学大学院医学研究院環境生命医学、予防医学センター)

「環境ホルモンは、多くの場合変異原性がないにもかかわらず長期晩発影響を示し、その影響評価は研究者間で一致しない報告が多い。近年、変異原性を有しない化学物質もエピジェネティックな変化を引き起こすことが明らかとなり、エピジェネティック変異原性の評価が重要視されるようになった。我々のグループの成果から「エピジェネティック・トキシコロジー」について発表する。」

【演題】中華人民共和国の GLP 制度と生殖発生毒性試験の現状

梅村 建夫 先生 (J&C Collaboration)

「中華人民共和国のGLPに関して医薬品GLPを中心に紹介すると共に生殖発生毒性試験に関する各種試験法ガイドラインや生殖発生毒性試験に関与している研究者が抱えている問題点などについて紹介する。」

セミナー終了後に懇親会を企画しています。会員相互の親睦を深めると共に情報交換の場としてご活用ください。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

敬具

<セミナー実行委員>

西田 敦之	田辺三菱製薬(株) 安全性研究所
則武 健一	第一三共(株) 安全性研究所
藤井 咲子	(株)化合物安全性研究所 安全性研究部門
原 洋明	(株)イナリサーチ
高井 了	中外製薬(株) 安全性研究部
鷹野 正生	(株)ボゾリサーチセンター
堤 俊輔	大正製薬(株) 医薬研究所
北條 仁	(財)残留農薬研究所
中島 幹夫	旭化成ファーマ(株) 安全性・動態研究部
松浦 郁夫	三菱化学メディエンス(株)
吉田 順一	味の素(株) 医薬カンパニー
太田 亮	(財)食品薬品安全センター 秦野研究所

第 18 回 生殖・発生毒性学東京セミナー

日時： 2010年3月12日(金) 13:00~17:00
会場： 「独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センター」
センター棟3階、310室
懇親会：カルチャー棟2階「レストラン とき」
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3467-7201 <http://nyc.niye.go.jp>
小田急線 参宮橋駅 7分
地下鉄千代田線 代々木公園(代々木公園西門前出口) 10分
会費： セミナー：1,500円(当日) 学生無料
懇親会：3,500円(当日)
(セミナー・懇親会ともに、ノーネクタイのカジュアルな服装でご参加ください。)
(先天異常学会の名誉・功労会員は会費無料です。)

プログラム

- 13:00~13:30 受け付け
13:30~13:35 開会のことば 西田 敦之 (田辺三菱製薬(株))
1. 13:30~14:30 「種を越えて生殖を制御する神経ペプチド、メタスチン/キスペプチン」
東村 博子 先生(名古屋大学大学院生命農学研究科 生殖科学研究分野)
2. 14:35~15:35 「環境ホルモン問題が示したエピジェネティックトキシコロジーの重要性」
森 千里 先生(千葉大学大学院医学研究院環境生命医学、
予防医学センター)
~15:50 休憩
3. 15:50~16:50 「中華人民共和国のGLP制度と生殖発生毒性試験の現状」
梅村 建夫 先生(J&C Collaboration)
~17:00 閉会のことば 則武 健一 (第一三共(株))
17:10~18:40 懇親会
-
-

(事務局から) 職場内等で回覧、掲示をお願いします。参加希望者は、3月8日(月)までに事務局にお知らせください(セミナー、懇親会それぞれ明記して下さい)。その際、参加者全員の氏名・所属・連絡先(住所、TEL、FAX、e-mail)をご記入ください。申し込みはe-mail又はFAXをお願いします。なお、当日受付も行いますが、資料を配付できない場合もありますのでご了承ください。

事務局 日本バイオアッセイ研究センター

試験管理部 生殖発生試験室

TEL: 0463-82-3911

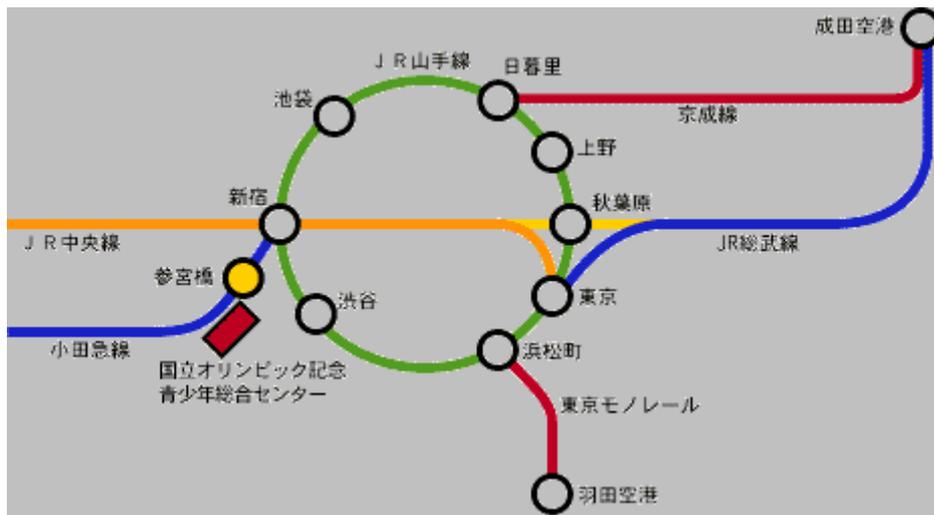
奥田 裕計

FAX: 0463-82-3860

〒257-0015 神奈川県秦野市平沢 2445

e-mail: h-okuda@jisha.or.jp

セミナー会場へのアクセス



※赤線は、参宮橋駅からの歩道橋を使った経路です。
青線は、参宮橋駅からの横断歩道を使った経路です。

**懇親会：カルチャー棟 2階
「レストラン とき」**

**セミナー会場：
センター棟 3階、310室**

